

焼き板

創作活動を通して、豊かな創造性や感性を育みます。

天然木材の木目をきれいに引き出して、木の質感を手で感じるすることができます。焼き板に自由に絵や言葉をかき、創造性を養うことができます。

自然の家の思い出づくりとして、宿泊した記念として作ってみませんか。



時期	4～10月	所要時間	1～2時間	人数	50名以内
対象	小学生以上	活動場所	第一研修室・プレイホール・アセンブリホール及び野外炊飯場		
準備物	自然の家で貸し出す物		団体・個人で準備する物		
	板(縦10cm横37cm程度)・ヒートン・ひも たわし・のこぎり・きり・ペンチ・絵の具・筆 火ばさみ・マッチ・ふきん		<input type="checkbox"/> 活動に適した服装 <input type="checkbox"/> 軍手		
活動の手順	事前指導	<ol style="list-style-type: none"> 1 内容の確認 板材をたき火で焼いて、金ダワシで磨き、絵や言葉を添えて作ります。 2 用具等の準備 ・運動できる服装(軍手) ・焼き板やかまど等の準備をする。 			
	活動の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 活動の説明を聞く。 (1)ねらいの確認 (2)活動方法 ①構想 板にデッサンをする。 板をのこぎりで切る(そのままでも良い)。 ②焼く 表裏を平均して焼く(濃淡をつけてもおもしろい) ③たわしがけ 木目を生かしながら完全にすずを取る。 ④磨く 木目に沿ってふきんで丁寧に磨く。 ⑤絵づけ 絵の具で絵や文字を書く。 ⑥取り付け 乾燥したらヒートンを取り付ける(取り口が割れないように注意する)。 ⑦完成 ひもを取り付ける。 2 活動開始 板を焼く活動での火傷や作業会場を移動する際の転倒などに注意させる。 			
	事後	<ol style="list-style-type: none"> 1 作品を十分に乾燥させてから持ち帰る。 2 怪我の確認をする。 3 用具返却の確認をする。 			
備考					

